

キベリマメゲンゴロウ

Platambus fimbriatus

兵庫県：要調査

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長6.5～8.0mm。体色は黒～黒褐色で淡黄色の縦斑紋がある。水のきれいな河川下流域に生息し、岸辺の植生帯や砂礫間に見られる。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、伊丹市、猪名川町、西宮市、加古川市、丹波市、上郡町、赤穂市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○				

特記事項

新規追加種

過去には阪神地域の河川でも見られた種類であるが、近年は生息河川が極めて少なくなった。生息域が河川下流域に限られるため、水質汚染などの影響を強く受けたものと思われる。現在、生息が確認されているのは加古川と千種川だけ。

保護上の留意点

河川環境の保全